

新時代を主体的・創造的に生き、知徳体をそなえ、地域の希望となり未来となり光となれ！

本科

高校生ビジネスプランプリ

「学校賞」

2年連続！
 全国409校中の
 23校が受賞！
 県内初の快挙！



パテントコンテスト

「優秀賞」

本校から196件の応募。内6作品が最終審査へ。
 そして「多機能ハサミ」が優秀賞。



悲願の特許取得が実現！

アンケート自由記述項目に見られる生徒の声(抜粋)

- ・わからない事などを、友達同士で教えあう機会が多くなった。また、説明をする事が上手くなったような気がする。
- ・難しい問題でも、小さくわけて考えれば何とかなることが、実感として分かった。
- ・中学の時から、技術について興味を強く持っていて、ただ知りたい、ただ身に付けたいという気持ちだったが、今はそれらを世の中に役立てたいという気持ちが新たに湧いてきた。
- ・ものを作る達成感、発表することの爽快感、みんなで悩むことの充実感を知った1年間だった。
- ・ポスターセッションで、大人の方や後輩達にプレゼンするのが、こんなに楽しいとは思わなかった。
- ・数値制御の考え方は、案外スムーズに理解できた。この考え方は、他の分野においても広く応用出来そうな気がする。
- ・入学の時から、卒業したらちゃんと働ける人間になることが出来るか不安だったが、今では少しだけ自信が出てきた。

企業実習 最先端の数値制御ロボットを自在に操る。



ロボットメーカー直伝の実践的技術を身に付ける。

各種発表会へ 研ぎ澄まされる表現力・発信力

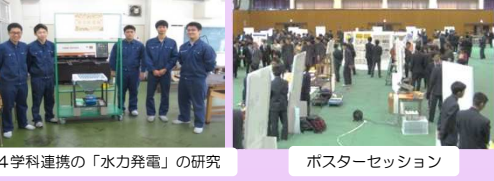


ロボット・アイデア甲子園！



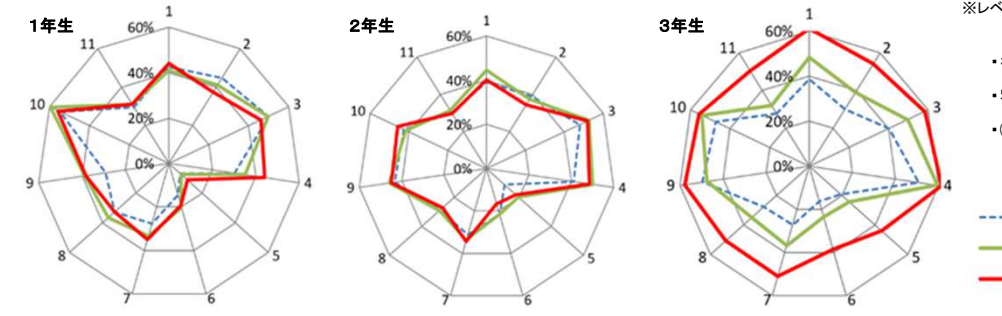
「最優秀賞」
 全国より参加した約300名の頂点に！

3年間の取組の集大成 課題研究



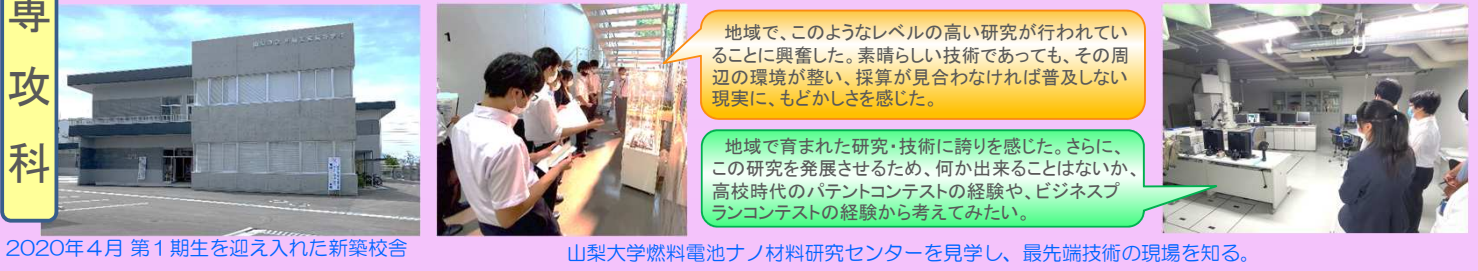
アンケート集計結果 令和元年度の生徒変容状況

- ①課題見識力 ②論理的思考力 ③課題解決力 ④知識力 ⑤実践的技術力 ⑥外国語(英語)活用能力
 ⑦創造力 ⑧コミュニケーション力 ⑨社会人倫理力 ⑩主体性 ⑪発信力
 ※レベルS、A、B、Cのうち、本科で身に付けたい力の目標レベルA以上の割合



- ・各学期に1回ずつ、自己評価を実施。
- ・学年が上がるにつれて、評価も向上。
- ・⑤実践的技術力の1・2年生の評価が低いのは、授業内容において基礎的なことが多いためと推測。
- ・⑪発信力については、人前で話す機会の少なさが、影響していると思われるがポスターセッション等の取組により、3年生の高評価に繋がったものと推測。

専攻科「創造工学科」がいよいよスタート



2020年4月 第1期生を迎え入れた新築校舎 山梨大学燃料電池ナノ材料研究センターを見学し、最先端技術の現場を知る。



科目「実践社会学」での「傾聴と対話」の取り組み。地域の社会人の方々から直接お話を聞き、自身の内面と向き合う。

課外活動「ソーラーカーの製作」で互いの技術を融合し、レースへの参戦を目指す。

自分の得意な技術をチームのために役立てられた時、今までに感じた事のない強い充実感を感じた。社会人として仕事をすることと思う。今後の学業に対するモチベーションが上がった。

地域にこれほど高い技術力を持つ会社が、予想以上に数多くある事に驚いた。我々が地域から期待されていることを肌で感じた。技術力を真剣に身に付けて、地域を支えようという意識が、自分の中の本気として湧き起ってきた。

後期のデュアルシステム「企業実習」へ向け、実習先選択のために地域の企業の協力の下、ガイダンスが行われた。